

# Pickup!① 中学生スポーツの祭典

5月8・9日の両日、平成28年度第57回対馬市中学校体育大会（球技・武道の部）が行われました。各学校の代表として出場した選手たちは、バレーボール・バスケットボール・ソフトテニス・剣道の4つの競技で県大会を目指し、熱戦を繰り広げました。

結果は以下の通りです。（敬称略）



種 目		1 位	2 位	3 位	
バレーボール	男子	東部中	雞知中	—	
	女子	仁田中	大船越中	厳原中・豊玉中	
バスケットボール	男子	雞知中	佐須中	—	
	女子	雞知中	久田中	—	
ソフトテニス	(団体)	男子	仁田中	豊玉中	
		女子	雞知中	比田勝中	
	(個人)	男子	齊藤 希夢・平山 竜馬 (浅海中)	渋谷 卓・大久保 圭太郎 (豊玉中)	糸瀬 柁人・春田 飛龍 (仁田中) 松永 航汰・大浦 郁月 (比田勝中)
		女子	西山 友惟・橘 徳花 (雞知中)	藤 栞里・井 愛花 (雞知中)	大石 杏莉・犬束 優詩 (比田勝中) 築城 智恵・中島 実里 (豊玉中)
剣 道	(団体)	男子	厳原中	東部中	
		女子	東部中	比田勝中	
	(個人)	男子	國分 教太 (厳原中)	北 翔太郎 (厳原中)	北 滉太郎(厳原中)・黒岩 正汰(雞知中)
		女子	平山 詩菜 (東部中)	財部 華帆 (東部中)	比田勝 あかり(比田勝中)・畑島 知佳(比田勝中)

## 一線っ延長お～!!

# Pickup!②

5月28日、峰町の消防訓練場で、第7回対馬市消防ポンプ操法大会が行われました。ポンプ車操法の部には5チーム、小型ポンプ操法の部には11チームが出場し、日頃より練習を積み重ねてきた消防技術を競いました。各部門で優勝した2チームは、8月に大村市で行われる県大会に対馬市代表として出場します。



ポンプ車操法の部で優勝した豊玉第一分団



小型ポンプ操法の部で優勝した美津島第十分団

# 君の一票が 対馬の未来を切り拓く 18歳の選挙権

平成28年7月10日執行の参議院議員通常選挙から、投票できる年齢が18歳以上に引き下げられます。1946年（昭和21年）日本国憲法が公布され、20歳以上の男女に選挙権が与えられてから69年ぶりの改正、対馬では約400人の若者が政治に参加します。

少子高齢化・人口減少社会がすすむ今、18歳・19歳など10代の若者が政治に関心を持ち、積極的に政治にかかわることは、対馬の未来につながります。若い世代に与えられる「未来への一票」について考えましょう。

## ～選挙権のうつりかわり～

- 1889年 大日本帝国憲法が公布。一定の財産を持つ25歳以上の男子に与えられた。
- 1925年 25歳以上のすべての男子に。
- 1946年 日本国憲法公布。20歳以上の男女。
- 2015年 選挙権年齢が20歳以上から18歳以上に引き下げ。

※写真はイメージです。

# 国政選挙は平成28年6月19日に公示される選挙から

今年から18歳（高校3年生の一部）、19歳が有権者になります。

背景は少子高齢化。若者の意見が政治に反映されにくい時代になっています。  
未来の日本を生き抜く若者に政治関与してほしい！

全国では18歳、19歳の240万人が有権者に加わります。

国政選挙と地方選挙で投票できます。

世界各国でも18歳以上の選挙権が主流になっています。

ルールを守れば選挙運動もできます。



## 対馬市誕生からの投票率一覧

対馬市長	平成16年3月 87.77%	平成20年3月 82.67%	平成24年2月 81.70%	平成28年2月 79.63%	
対馬市議会議員	平成17年5月 89.96%	平成21年5月 87.18%	平成25年5月 80.51%	平成29年 5月予定	
長崎県知事	平成18年2月 65.78%	平成22年2月 73.17%	平成26年2月 57.44%		
長崎県議会議員	平成19年4月 75.83%	平成23年4月 76.35%	平成27年4月 無投票		
衆議院議員	平成17年9月 76.04%	平成21年8月 79.43%	平成24年12月 70.34%	平成26年12月 59.98%	
参議院議員	平成16年7月 68.11%	平成19年7月 69.83%	平成22年7月 68.69%	平成25年7月 61.30%	平成28年 7月10日執行

## 今回の参議院選挙から選挙権を持つことになった 高校生に今の気持ちを聞いてみました



やまうち りき  
上対馬高校 3年 山内 梨樹さん

公職選挙法改正に伴い満18歳以上の高校生でも選挙権を持つことになり、私は7月に行われる参議院議員選挙から選挙に関わることになりました。

私は初めての選挙に対して、不安な気持ちが大きいです。今まで主権者教育や現代社会の授業等で大まかな選挙の流れは習いましたが、実際どのように投票するかなど、分からないことも多く、きちんと投票ができるかとても不安です。

しかし、学校で投票の練習があったり、授業でも詳しく教えてもらえるので、そこで分からないことが無くなるようにして、7月の選挙では胸を張って投票できるようにしたいです。

あびる まさき  
豊玉高校 3年 阿比留 正貴さん

先日、学校で主権者教育の授業を受け、選挙について学びました。私は今年から有権者となりますが、各政党の活動や特徴などを調べる中で、少しずつですが政治に興味を持つようになりました。

世界の9割の国々が18歳以上の選挙権のようですが、今の日本は投票率が低く、国民の意見が全て反映されていないように思います。特に若い人の投票率が低いので、私たち若者がしっかりと考えなければいけないと改めて感じました。

各政党の政策や主張を十分に理解し、他人の意見に左右されることなく投票していきたいと思います。



やまさき はるか  
対馬高校 3年 山崎 花佳さん

選挙権を与えられたことは、大人に一步近づいたようで嬉しいけれど、自分の考えをきちんと持って選挙に臨めるのかという不安や緊張もあります。

しかし、この選挙権はかつて女性にとっては多くの努力のもとで得ることができた権利であるとも学びました。自分の一票を無駄にしないように、自分から積極的に情報収集をして、しっかり考えて参加したいです。

そして、今まであまり考えることのなかった政治に興味を持ち、よりこの日本のことを知ることのできる良い機会にしたいと思います。

# 次の国政選挙は試金石 18歳選挙権に期待しています

対馬高等学校PTA会長 榎原吉昭さん

私の息子も5月で18歳になり、次の国政選挙から投票することになります。報道により、以前から「お前も、高校生で投票出来るようになるぞ」と家庭内で話題にしてみましたし、学校でも説明会があったりと、息子も政治に参加する自覚を持ち始めているようです。親としては若者の参加を歓迎しています。私たちの頃と違って、SNSを通じ多くの情報を得ることが出来ますから、候補者をしっかりと見極めて自分の意志で一票を投じてほしいと思います。例えば奨学金返済問題など若者に身近な政策も今後増え、候補者のアプローチも変わってくるでしょう。とは言っても、18歳は大人と子どもの狭間のような年。私たち親には、わが子が正しく政治に参加できるように環境を作る努力が必要です。日頃から、政党の話をするなど、政治に関心を持つよう仕向けていくのが大事ではないかと思えます。

来年には、対馬市の市議会議員の選挙も行われます。身近なレベルの選挙をきっかけに、対馬の現状や課題、魅力を知り、対馬の将来を本気で考える若者が増えてくれると期待しています。夏の国政選挙で、投票率がどう変わるのか？まさに試金石です。みんながその結果を真剣に分析して、次世代に活かしていきたいものです。



## 保護者の皆さんもしっかり確認を！

### 18歳以上の有権者に、**できること…○** **できないこと…×**

投票できる年齢が引き下げられるとともに、特定の候補者への応援（選挙運動）もできますが制限がありますので注意が必要です。

- ・ 友人知人に直接、投票や応援を依頼する
- ・ 電話により投票や応援を依頼する
- ・ 自分で選挙運動メッセージを掲示板・ブログなどに書き込む
- ・ 選挙運動メッセージをSNSなどで広める
- ・ 選挙運動の様子を動画サイトなどに投稿する

- ・ 電子メールを利用した選挙運動
- ・ 選挙運動期間外に候補者の特定の候補者への投票を呼びかける
- ・ 飲食物や金品など利益を提供して特定の候補者への投票を依頼する
- ・ 買収など悪質な選挙犯罪については成人同様に刑事裁判を受けることとなる可能性がある
- ・ 18歳未満の方はすべての選挙運動（インターネット含）が禁止されている

大事な投票、忘れずに！



#### ココも注意！

進学や就職で引っ越したら、住民票を移すこともお忘れなく！住所を置く市町村の選挙人名簿に登録されていないと投票ができません。

仕事や旅行などで選挙期間中、住所地以外の市区町村に滞在している方は不在者投票の手続きを。

問い合わせ 選挙管理委員会 ☎0920(53)6111